

 おおひら

No.206

令和7年10月30日
発行



宮城県
大衡村議会

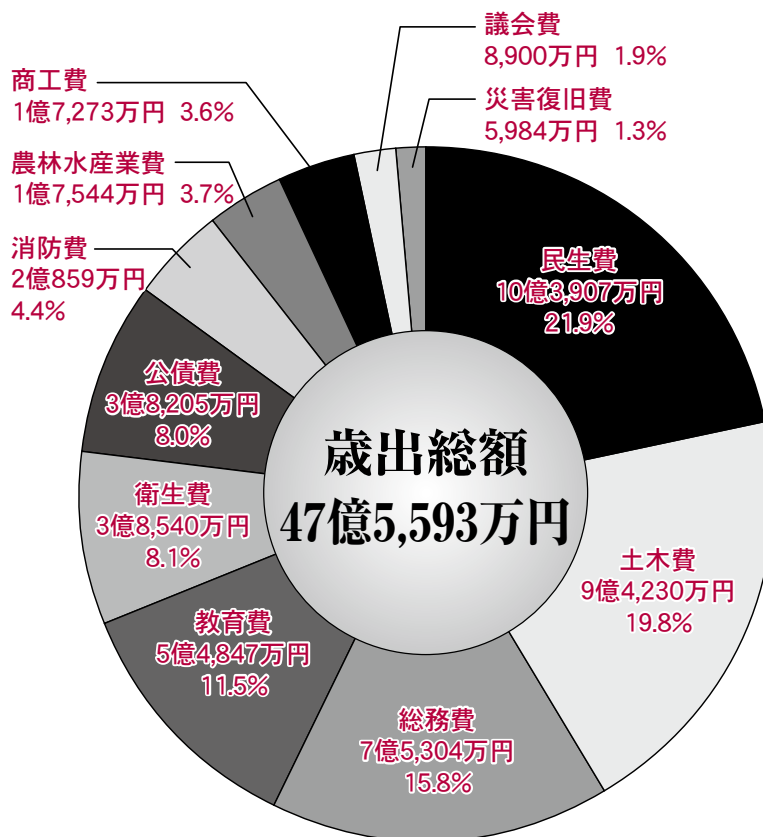
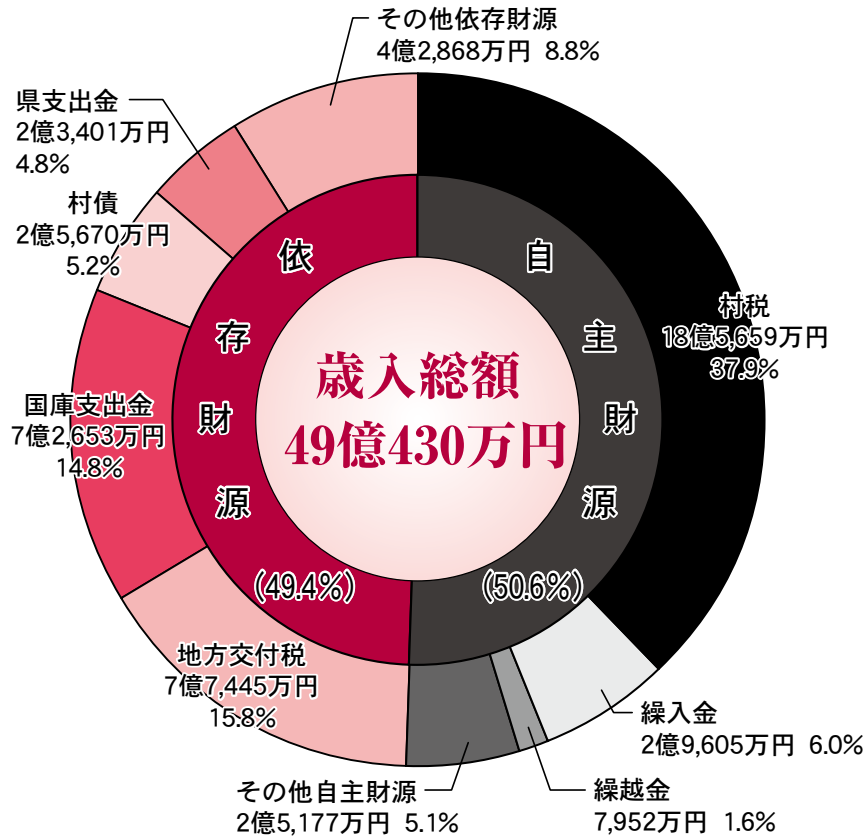
議会だより



P2 令和6年度決算認定
P4 決算審査特別委員会
P10 一般質問

ぬかるんだ田んぼに苦戦
(大衡小学校稲刈り)

◆ 一般会計決算 ◆



歳入歳出差引残額 …… 1億4,837万円
 (うち 基金繰入 …… 7,000万円
 繰越額 …… 7,837万円)

令和6年度決算を認定

令和7年第3回定例会は、9月2日から12日までの11日間開かれ、令和6年度各種会計決算認定6件など20議案が提出され、全て原案可決された。

◆ 主な実施事業 ◆

物価高騰対策給付金

1,309万円

非課税世帯給付金 3万円 407世帯
子ども加算給付金 2万円 26世帯(44名)

企業立地補助金

8,448万円

企業立地促進奨励金 6社 8,432万円
雇用促進奨励金 2社 16万円

給食配送車ほか備品購入

1,085万円

給食配送車及び食缶等更新



奨励金を交付された進出企業



小学校への給食配送

子育て支援（出産祝金、入学祝金）

595万円

出産祝金 5万円 23名
入学祝金 3万円 160名
(小学校61名、中学校53名、高校46名)

◆ 監査委員審査意見 ◆

①時間外勤務

毎年度において同一職員に常態化して時間外勤務が見受けられる。機構再編において組織の見直しや適正な職員配置を図り、体制の適正化を図られたい。

③国民健康保険会計繰入金

他会計からの繰入金が予算額より収入済額が減額している。適正な予算措置に努められたい。

②減債基金の運用

減債基金は公債費の償還に充てるものであり、財政調整基金と同様の運用をすべきではない。適正に運用されたい。

④財政運営

庁内全体で意識改革に取り組み、法令順守のもと行財政の健全化運営に鋭意努力されたい。

使われたか

決算審査 特別委員会

令和6年度各種会計決算審査のため、決算審査特別委員会（委員長 石川敏）が6日間にわたり開かれた。

特別委員会では各課に質疑を行い、審議した結果「認定すべき」と決定し、9月12日の本会議で議長に報告した。

主 な 質 疑



災害時に派遣される自動車

災害対策

問 災害時対応として協定を結んでいる団体数と提携の内容は。

答 災害時協定の自治体は4団体で、総合的な援助を受けることになっている。民間は24団体と生活支援物資をはじめ燃料、食料品供給支援の協定を結んでいる。

問 令和6年度新たに購入した備蓄品の内容は。

答 アレルギー対応米粉クッキー、液体ミルク、ソーセイジなどの食品や飲料水である。避難所用の簡易トイレ、ワンタッチトイレも備えている。

問 AED更新台数は何台か。耐用年数までの定期点検はおこなっているか。

答 各行政区分の14個を更新した。役場でメール登録をしているので、電池交換時期などにメールが来たら各地区に連絡をする。

決算 質疑

村のお金はどう



子ども神輿でワッショイ！（駒場須岐神社）

子ども会

問 現在のことも会団体数と小学生の加入率は、少子化が進んでいく中、今後のことも会のありかたをどう考えるか。

答 16団体があり、加入率74・8%である。他学年との交流で多くの事を得られるので、今後行事等をSNS発信で呼びかけていく。

ふるさと納税

問 ふるさと納税寄附金の内訳と返礼品等の経費はいくらかかっているか。

答 寄附金額は個人が252件765万円、企業版が5件610万円で合計1375万円である。経費は返礼品や郵送料、サイト手数料として合計344万円になっている。

問 6年度にふるさと納税基金から充当した事業は何か。

答 小中学生のための大衡塾に287万円、村PR雑誌掲載に93万円、ひら麻呂グッズ製作に46万円の合計426万円支出した。

企業立地奨励金

問 村内住民が他自治体にふるさと納税したことによって、控除される住民税額はいくらになるか。

答 件数は179件、寄附金額は1183万円であり、住民税控除額は590万円になっている。

問 令和6年度企業立地奨励金の内訳は。

これまでの奨励金の交付総額と交付予定額は。

答 6年度は6社で8400万円交付した。これまでの総額は21社14億円である。既に立地決定された企業への今後交付見込額は約2億円である。

大衡城青少年交流館

問 大衡城は解体を決定して現在使用中止しているが、解体する時期はいつか。

答 大衡城は5年度から貸出使用中止している。施設改修の県補助金を受けており、その期限年数が8年度までのため、施設解体は9年度に計画している。

農業委員会

問 6年度に農業地域計画を策定したが実施した説明会や参加人数等は。

答 1回目は各地区ごとに実施し、2回目は数地区をまとめて実施した。参加者は1か所10名〜30名程度であった。

問 外国人による村内農地の取得はあったのか。

答 仙台市在住の外国人1件申請があった。取得農地は果樹栽培を利用目的とするもので許可した。



美しい日本の風展（ふるさと美術館）

美術館

問 美術館の指定管理委託料の経費内訳は。

答 指定管理委託料は640万円であり、人件費以外は消耗品費、光熱水費、修繕費、委託料等242万円である。

問 指定管理委託の次期契約に向けての考えは。

答 現在までの委託状況を検証し、9年度からの指定管理委託方針を検討していきたい。

水道維持管理

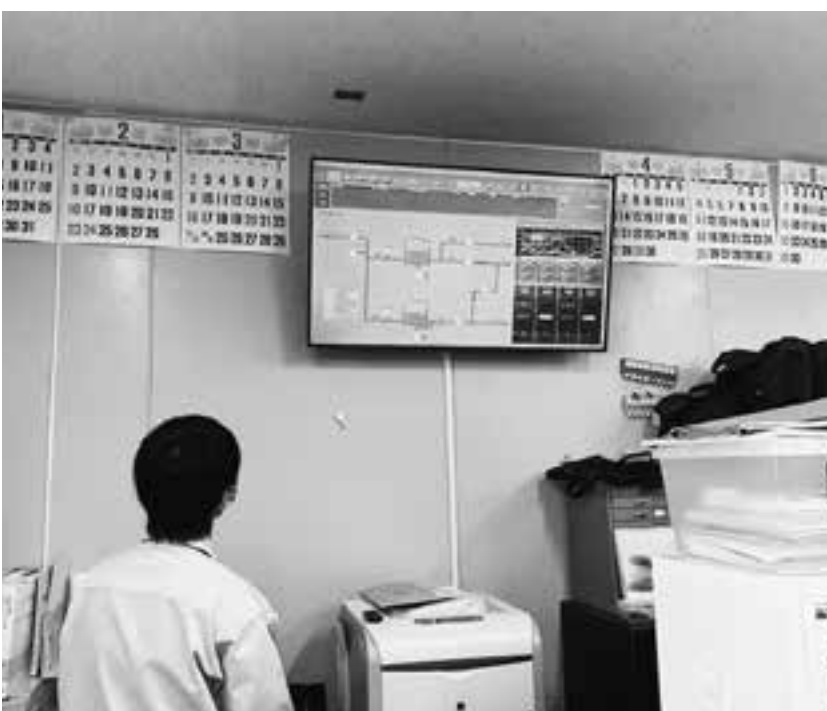
問 安全な水の安定供給を確保するため、水質検査はどのように行っているのか。

答 大崎市上下水道部に委託し毎月検査を実施している。また庁舎内で連続監視を行い、異常が発生した場合、職員に警報メールが届く仕組みとなっている。

庁舎長寿命化

問 役場庁舎の長寿命化対策費用418万円の内容は。

答 庁舎の調査費用で建物の強度、耐久度基準を満たしているが、配管等の老朽化が進んでいる。



モニターで常時監視している上水道

イノシシ対策

問 イノシシ捕獲用のくくりわなと箱わなの損傷の実態を村で把握しているか。

答 くくりわなは延928基購入しているが、損傷し使用可能が300基ほどになっている。

問 イノシシ駆除は危険な業務である。実施隊に全部お任せでなく、村でも認識されたい。

答 わなの部材費は村で支出し、修繕は実施隊長に修繕をお願いしている状況である。今後は実施隊の活動実態を十分検討していく。



イノシシわなの講習



くくりわな

総 括 質 疑

鈴木 和信

公用車購入

問 軽トラック購入の起業伺いでは車種がトヨタ車、納品はダイハツ車となっている。一般的にはメーカーを指定した起業伺いは競争原理や公平・平等の原則から好ましくない。仕様書では希望ナンバーとなっているが、その理由は何か。

答 トヨタ車と限定したわけではなく、同等品として業者指名をした。誤解を招く結果となり、今後は、適正な事務遂行に努めたい。

希望ナンバーは、20年以上前から実施しており、管理上メ리트が薄れたため取り止めにしたい。

システム改修費用

問 多くのシステムは、制度改正に伴い改修を必要とするが、村独自の算出は困難であり、システム会社の言い値となることから導入市町との情報共有などの設計額の精査が必要ではないか。

答 これからは、同一ベンダーとの契約している市町と情報共有を一層図り、設計額の精査を図っていく。

これらを踏まえ全市町村においては、標準仕様に適合したシステムに移行するため、改修費用はこれまで以上に削減される。

予算

令和7年度補正予算

補正の主なもの

◎歳入

村税（固定資産税）……………1億円
 物価高騰対応国庫補助金……………1,468万円
 減債基金繰入金……………△8,000万円
 赤水処理施設管理基金繰入金……………6,523万円
 令和6年度決算繰越金……………5,281万円
 村債……………4,340万円

◎歳出

ときわ台集会所駐車場工事費……………1,950万円
 塩浪地区法面修繕工事費……………4,298万円
 定額減税調整交付金……………1,140万円
 医療・福祉施設等特別支援金……………385万円
 農業環境整備支援補助金……………646万円
 村民体育館LED照明工事費……………491万円
 上北沢排水処理場工事費……………6,500万円



熱戦が繰り広げられた中学校新人戦

部活動地域移行

問 中学校の部活動地域移行を進めていく上で18万円を計上しているが、その内訳は。

答 検討委員会を設置し、委員の謝礼として1人3000円の20人分で計3回予定をしている。

子育て支援

問 出生祝金と入学祝金の減額理由は。

答 実績見込みが出生数25名・小学校入学44名・中学校入学73名・高校入学55名となり、当初想定より減少したため。

上北沢排水処理施設

問 実証試験施設の工事内容は。

答 上北沢地区の排水はPH値の基準が下回っているが鉄濃度が排水基準の3倍以上となっているので、植物の持つ浄化作用を生かし、鉄を沈殿・吸着させて除去するため、人工湿地を建設する。

問 放流を心配する農家も多く地元説明会を再度実施するのか。

答 今年2月に開催しているが、排水方式が変わったので時期を見て実施する。

主 な 質 疑

給食調理業務

問 令和8年度からの給食調理業務委託の債務負担が補正されているが、契約までの手続きスケジュールと委託業務内容は。

答 今年中に入札等の契約手続きを完了して、来年4月からの調理業務に支障のないように進めていきたい。業務内容は調理と小学校への配送業務であり、現在と変更はない。

問 物価高騰により食材が値上がりしているが、給食単価の改定は必要ないか。

答 給食単価は7年度に引き上げており、現在のごころ変更する予定はない。



おいしい給食に心をこめて！

人事

教育委員の任命

大衡村教育委員会教育委員を任命することについて、議会の同意を求められ、採決の結果、同意した。

採決結果

賛成 10

反対 0



さいとう こ
齋藤さと子氏

任期

4年(令和7年10月1日～令和11年9月30日)

条例

改正された条例

①	職員の育児休業等に関する条例
②	職員の勤務時間、休暇等に関する条例
③	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例
④	大衡村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
⑤	大衡村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

一般 質問

8名の議員が村政を問う

質問者一覧表

鈴木 和 信

- ・第三セクターの経営実態を問う
- ・高齢化に伴う奉仕作業等のあり方について
- ・語学研修制度の導入を

佐 野 英 俊

- ・役場の機構改革について
- ・村道昌源寺前線の延伸整備について

小 川 克 也

- ・新時代における消防団のあり方は
- ・アメリカシロヒトリについて

石 川 敏

- ・庁内機構再編計画について

赤 間 しづ江

- ・児童生徒の暑さ対策は万全か

早 坂 美 華

- ・タカカツ万葉パークキャンプ場の現状と今後の展開について

細 川 運 一

- ・万葉まちづくりセンター運営の評価と期待について

山 本 信 悟

- ・河原、座府地区の地区計画は進んでいるのか

※会議録は大衡村議会ホームページで閲覧できます。

＝ 議会を ＝ 傍聴してみませんか

皆さんが選んだ議員がどのような質問・発言をしているのか、村の執行部がどのような施策を考えているのか、是非議場で傍聴してみませんか。

次の定例会は

12月2日(火)
からの予定です

お問合せ先:大衡村議会事務局
☎345-6030
✉ gikai@village.ohira.miyagi.jp



かずのぶ 鈴木 議員

万葉まちづくりセンターの 経営実態を問う

問題は認識している

経営状況

問 会社の売上げ・社員数の急激な減少により運営に支障はないのか。

村長 歳出削減の企業努力により純利益は増えており、支障はない。

問 村の指導体制はどのようになっているのか。

村長 経営の点検評価では「A」評価である。

内部通報

問 内部通報と思われる投書が議員にあるが、運営に支障はないのか。

村長 名前もない文書であり、答えるものはない。

問 株主に投書があったと思われるが筆頭株主としてどうとらえているのか。

村長 怪文書であり、答えるものはない。株主総会でも意見が出なかった。



まちづくりセンター事務所

高齢世帯の奉仕作業等は 各地区で自主的に

問 道路・河川愛護や集会所清掃等に参加できない高齢者・障害者世帯に村として配慮した対応を検討すべきではないか。

村長 各地区の自主的活動であり村が直接的な関与をすることは難しい。

問 地区費にばらつきがあるため、地区活動助成金を倍増する考えは。

村長 区長会でも要望は出していない。地区ごとに配慮した補助金となっている。

語学研修制度の導入を 今後検討したい

問 語学研修を（株）ブリティッシュヒルズ（福島県天栄村）で実践しているが、本村でも実施してはどうか。

教育長 国内にいなから海外研修に値する体験が可能であり、今後検討していきたい。

機構改革で役場はどう変わる 課を増やし組織体制を強化



佐野 英俊 議員

機構改革

問 役場の機構改革の目的は。

村長 長期的に自立持続可能なまちづくりを推進するため、将来を見据えた機構改革を行う。

問 検討の中で出た課題と問題点は。

村長 正職員の主務外の業務割合が多く改善の必要がある。また、中堅職員の人材が不足で、10年後の組織体制維持が困難となる。

課の再編

問 職員92名で、課を増やしての組織運営は可能か。

村長 管理職の専門性を高め、若手職員の人材育成体制を整えて、職員の資質の向上を図り、組織再編は可能と考えている。

昌源寺前線の延伸整備は 村道認定せず整備を考える

過去の一般質問

問 調査すると答弁している衡下地区要害赤線道路の調査結果は。

村長 赤線は国から譲与の公共物で、村は周辺土地を現地確認し、公図と登記簿を調査した。

村道認定

問 下水管も敷設している赤線だが、検討はしたのか。

村長 村道認定は拡幅を前提とするが、事業化のめどが立たず、碎石の補充など応急対策での対応とならざるを得ない。

問 奥田地区住居系計画区域へ通じる路線と答弁していたが、土地の用途が変更された。その後の考え方は。

村長 住宅用地から工業用地に変わっている。村道認定ではなく、整備手法を考えていく。

延伸整備

問 昌源寺前線の延伸整備の考えはあるか。

村長 国庫補助を受けるためには事業の妥当性が求められる。費用対効果の観点から延伸整備は難しいと判断している。



空から見る衡下要害地区



おがわ かつや 議員
小川 克也

新時代の消防団のあり方は 実態調査をしていきたい

団員数

問 全国的に団員数の減少は深刻な問題となっているが、本村での現状は。

村長 基本団員は定数200人にに対し現在137人、OB団員は定数60人に対し41人である。直近5年間に

おいては、基本団員が2人減少しOB団員は5人増加している。

団員の育成

問 団員向けの育成についての取り組みは。

村長 黒川消防署大衡出張所の協力を頂き、新任消防団研修を開催し、基礎的な技能を体得している。

消防団応援

問 新たな団員の確保や地域防災の向上につなげるため、割引等の特典サービスを提供する『消防団応援プロジェクト』事業を促進する考えはどうか。

村長 一つの提案ということで検討していきたい。



消防団応援プロジェクト

消防演習

問 選手の固定化や練習が負担になっていると言う団員の声がある。演習を廃止し、全員が参加できる訓練会に切り替える考えはどうか。

村長 練習日を分散させるなど、団員が参加しやすい日程調整をしていきたい。また、演習については実態調査をしていきたい。



訓練の成果を披露する消防団

アメリカシロヒトリの対応は 早期駆除等による周知をしていく

問 アメリカシロヒトリは6月から9月にかけて、主に年2回発生する不害虫である。繁殖力も非常に強く成長も早い、本村での発生状況とその対応は。

村長 発生状況は少ないが、大量発生する前にホームペーシ等で早期発見・早期駆除の呼びかけを行い、住民生活環境の向上に努めていきたい。

どうする庁内機構再編

令和8年度から実施する



いしかわ さとし 議員
石川 敏

再編案検討経過

問 令和5年に再編計画を示してから既に2年経過するが、未だ実施に至っていない理由は。

村長 当初は令和6年度から実施を予定していたが、議会の意見や企業進出計画の影響等により各課の業務内容を再整理し、細部にわたり検討する必要が生じた。

庁内業務量調査

問 6年度に各課の業務量調査を実施しているが、その結果は再編計画に反映されているのか。

村長 庁内業務量調査及び業務改善支援調査を実施した結果、業務内容のうち正規職員がノンコア業務に従事している割合が高いこと

が判明した。

正規職員のコア業務への集中や会計年度職員の採用、外部委託も検討していきたい。

※コア業務

重要な意思決定など、正規職員が対応すべき業務

※ノンコア業務

正規職員でなくとも対応可能な業務

職員体制

問 庁内全体の業務量において各課の職員数のバランスはとれているのか。
今後の職員体制や採用計画、資質向上策は。

村長 組織見直しに合わせ各課の所管事務の調整を行っている。

中長期的な行政需要に対応していくことが必要であり、職員研修や派遣を積極的に進めていきたい。

村政運営課題

問 これからの村政執行における重点施策とその課題は何か。

村長 庁内組織再編にあたり次の内容が重要課題と考えている。

- ① 定住人口を増加させる魅力ある施策
- ② 村独自施策の企画立案
- ③ 農業振興施策の強化
- ④ 安定した財政基盤強化
- ⑤ 公共施設の適正な維持管理
- ⑥ 公営企業の一元的な管理運営

問 村長は令和9年に任期最終年を迎える。住民の期待に応えるべく8年度の事業計画や予算編成に臨む方針は。

村長 みんなが笑顔で元気に暮らせる大衡村をつくるため、住民福祉の向上を目指し全力投球していきたい。



役場の課再編はどのように



あかま 江しづ 議員

児童生徒の暑さ対策は万全か 学校に冷水機の設置を検討

空調設備の状況

問 熱中症警戒アラート発令や命に関わる危険な暑さと言われる猛暑が、ここ数年常態化している。

学校や児童館など児童生徒が集団生活を送る施設の空調設備は整備されているか。また点検の状況についても問う。

教育長 小中学校については普通教室、特別教室及び中学校講堂に空調設備が導入されており、年2回の保守点検を行い快適な学習環境を整えている。

児童館は、図書室に家庭用エアコンを設置している。

暑さ指数計

問 活動の目安となる暑さ指数計は各施設に設置されているか。

教育長 小中学校では熱中症指数モニターを平成30年度から導入している。

小学校は校舎前、体育館、プールなど計6台、中学校では校庭、テニスコート、村民体育館などに計4台、児童館も玄関ホールに1台設置している。

現場からの要望

問 数年の暑さを経験して、必要と思われる設備などはあるか。

また教育現場からの声をどう反映させるか。

教育長 現時点で、学校や児童館からの要望は出ていない。

歴史的な猛暑が続いており、児童生徒の安全確保の観点から必要な設備として冷水機や製氷機の設置を考えている。

健康情報発信

問 暑さを長期間体験したあとの児童生徒の体調変化が心配される。健康管理情報の適切な発信の考えは。

教育長 小中学校ではスマホアプリを活用し保護者に対して情報提供を行なっている。警戒アラートが出さ

れた場合には、部活中止のお知らせを保護者を通じて子どもたちに情報を発信している。

児童館については送迎時に保護者に伝え、児童館だ

よりも情報を発信している。



暑さ指数をチェック（大衡小学校）

万葉パークキャンプ場の現状は 利用内容を検討していく



はやさか みか 議員
早坂 美華

利用状況

問 タカカツ万葉パークキャンプ場は今年4月から本格オープンしたが、プレオープンとグランドオープン後の入場者数と当初計画目標達成率は。

村長 プレオープンの入場者数は315人で達成率8・4%、グランドオープン後は7月末時点で270人15%であり、目標に達していない。

問 周知PRをしっかりと行ったのか。

村長 キャンプ場の魅力発信をおこなったが、受け取る側には伝わらなかった結果と感じている。

利用料金

問 車1台1100円、1人あたり550円であり、利用料金が高いとの声があるが、料金見直しの考えはないか。

村長 当初想定した利用人数とは相当の差があるので、今後検討していく。

施設状況

問 令和の時代に新しくできたキャンプ場だが、トイレ設備や洗い場周辺の仕上がり疑問点が多いが改善が必要ではないか。

村長 当初経費をかけない中でおこなっていく事業のため、現在の仕上がりになってしまった。

問 キャンプブームと共にペットブームもおこったが、本村キャンプ場ではペット入場不可である。近年のニーズに合わせるならペットも歓迎ではないか。

村長 ドッグラン付きのキャンプエリアなども含めて今後検討していく。

イベント開催

問 今後イベント等を行い、キャンプ場を周知していく予定はあるか。

村長 11月にテイルノサウルスレースを予定している。



たくさんの方の利用を期待し、バルーンリリース



ほそかわ うんいち
細川 運一 議員

万葉まちづくりセンターの 評価と期待は

助言を行い連携を図る

経営方針への評価

問 民間から社長を招いた令和6年度決算の概要と新たな視点での経営をどう評価しているか。

村長 売上高3億8763万円・営業利益1186万円・純利益101万円の黒字決算である。

新社長は、これまで以上に経営の健全化や効率化を心がけ改善点を見つけて積極的に経営に取り組んでいる。

問 従業員の給与と賞与の合計額が前年度と比較して737万円の減となり、納税額合計が66万円から385万円になっている。従業員数の減少や待遇の変化が考えられるが報告は受けているのか。

従業員の減少によるものと分析している。会社は従業員を抑制していく方針である。

村長 従業員の減少によるものと分析している。会社は従業員を抑制していく方針である。

意見・要望への対応

問 従業員の方々の労働環境への意見や要望についての相談体制を村で点検しているのか。

村長 相談窓口は施設の長・本部・代表取締役社長と定められている。会社の就業規則で従業員からの意見や要望を受けとめる体制が整備されていることを確認している。

問 セクハラやパワハラは公益通報に該当しないが、第三セクターの従業員などから自治体に公益通報の要件を満たす情報が寄せられた場合、村ではどのような対応を取るのか。

村長 村の要綱にのっとり通報内容の事実関係を調査し、是正措置等を講じることになる。

会社への期待

問 地域振興や産業活性化のためにまちづくりセンターに期待することは。

村長 指定管理施設の適正な管理・村への事業提案・地域に密着した催しなどの自主事業の実施とともに村内雇用の創出・拡大を期待している。

取締役の任期

問 臨時株主総会で新しい取締役が選任されたが任期はいつまでか。

村長 会社定款により前任取締役の残任期間である。

問 代表取締役社長の任期も残任期間か。

村長 定時株主総会において新たに就任したため、新任期の4年間となる。



タカカツ万葉パーク剪定業務

河原・座府地区計画の進捗は 県と協議を進めていく



やまもと しんご 議員

進捗状況

問 村長の施政方針で4号線拡幅事業で沿線地域の維持と将来的な需要を見据え、住宅地・商業地・工業用地を含め新たな地区計画を策定に向け協議を進めているが進捗状況は。

村長 県と事前協議が成立したが、半導体企業進出撤回の大きな影響を受け、計画の一部変更も視野に入れ協議を進めている。

協議内容

問 地区計画について県との協議内容は。

村長 協議は法令に基づき
・地区計画の目標
・土地利用の方針

・地区施設整備の方針
・建築物等整備の方針
・区域の整備開発及び保全を決定するものとなっている。

スケジュール

問 今後のスケジュールは。

村長 県と協議を継続し、早期計画策定に向け進めていく。

問 新たに地域への説明会の開催は。

村長 説明会の開催は必要と考えている。

問 県との強いパイプ役として副村長は、地区計画にどのようなあたっているのか。

副村長 県と打ち合わせをし、問題点を調整しながら最大限村のために生かせるよう進めていく。

問 当該地区は、市街化調整区域であるが、期待される地区計画はいつ実現できるか。

村長 県と協議を密にし、要望活動を進め今回の地区計画について、前向きな形で進めていく。



期待される地区計画説明会

～活発な話し合いが行われました～

中学生と議会との意見交換会

●日 時：令和7年9月19日

●参加者：【大衡中学校】渡邊大翔さん^{わたなべひろと} / 泉 翔琉さん^{いずみ かける} / 東海林恵真さん^{しょうじ えま} / 佐々木琉唯さん^{ささき るい}
【議 会】佐野英俊議員 / 文屋裕男議員 / 細川運一議員

万葉クリエートパーク・キャンプ場

中学生

クリエートパーク内の遊具は年齢制限があるため、キャンプ場をもっと中学生でも活用できるようにしてほしい。

議員

キャンプ場の活用方法については色々な意見が出ている。中学生の意見として参考にしたい。

高校通学支援

中学生

高校への通学が不便。村でなんとかできないか。

議員

以前は路線バスで通学できたが、利用者減少で路線廃止された。私立高校ではスクールバスも運行しているが、その他の方法はないか考えていきたい。



商業施設

中学生

大和町や富谷市に行かないと商業施設がないため、村内にも必要と思う。

議員

人口減少や集客の問題から難しさはあるが、このままでよいとは思っていない。

通学路の歩道

中学生

奥田から駒場戸口までの歩道に木の根が張り出していて、自転車通学の際に転倒が心配。

議員

県道のため道路管理者である宮城県へ対応を要望している。改めて村へ伝えたい。



研修報告

総務民生

視察年月日：令和7年6月17日～19日

移住定住シュミレーター

- ・現実の現象などを模擬的に再現する移住定住シュミレーターのシステムを導入

◆調査結果

移住するあたり、具体的にイメージができ、実現可能性を高めるものであった。

さめがわむら
福島県 鮫川村



熱心に研修を受ける委員

はがまち
栃木県 芳賀町



次世代型路面電車（LRT）

ライトライン(LRT)

- ・宇都宮市とその周辺地域で運行されている次世代型路面電車
- ・宇都宮駅～芳賀町間（14,6km 40分間）

◆調査結果

LRTは地下鉄に比べて建設コストが低く、開業までの期間も短いのが特徴。本村でもLRTの開通を夢に描きたい。

ほがらかん(健康福祉センター)

- ・健康福祉課、福祉子ども課、社会福祉協議会等を集約した施設

◆調査結果

子どもから高齢者まで、健やかに生きる人の快適空間となっている。本村も既存施設を有効活用し、住民生活の維持向上のための施策が求められる。

かがみいしまち
福島県 鏡石町



総合施設ほがらかん

視察年月日：令和7年7月29日～31日

水道広域化

【内容】上下水道料金等収納業務（受付、検針、収納など）を3市町連携して選定、発注。

【効果】3市町合計で年間2,219万円の委託料を削減。
また、印刷物を共用化することで印刷費用が最大66%削減。

◆調査結果

本村でも少子高齢化、人口減少は避けられない問題であるため、水道事業の事務効率化が重要である。

茨城県 あみまち
阿見町



広域化拠点の水道事務所

茨城県 ひたちなか市



開発が進む常陸那珂工業団地

企業誘致

- ・原子力に関する優遇制度があり、内陸部だけではなく、埋め立てによる工業用地の確保が必要なほど企業誘致が進んでいる。
- ・企業誘致に伴う関係人口の増加により、商業施設の開発も進んでいる。

◆調査結果

商業施設の開発が進んでおり、企業誘致と比例して住民の利便性も向上している。本村においても商業施設の誘致も必要である。

学力向上

【AIドリル「^{キュービナ}Qubena」】

- ・学習ドリルで、生徒の正答率や進捗状況が教職員へリアルタイムで送られてくることで、個別の習熟度にあったサポートが可能。

【^{フレンド}BLEND】

- ・学校と保護者間の連絡がスマホアプリで可能となり、スムーズな情報共有で負担が大幅に軽減。

◆調査結果

大衡村は「点」、大子町は「線」の教育施策に感じ、教育には連続性、関連性を持った施策が効果的と考える。

茨城県 だいごまち
大子町



校務DXで指導向上に



大衡小学校 6年
いしかわ はるき
石川 陽季 さん

プロ野球のスタッフに

僕の将来の夢は、プロ野球チームに所属するチームスタッフになることです。僕は、野球観戦をすることがとても好きで、好きな選手も多くいます。その選手を支えること

ができるスタッフさんが僕の憧れです。

僕は野球クラブに所属しており、チームメイトのお父さんに支えられて活動しています。練習を手伝ってくれたり、近くで応援してくれたりするお父さん達の姿を見て、自分も大人になったら支える立場になりたいと思いました。夢を叶えることは難しいことだと思いますが、諦めずに目標を高く持ってがんばりたいです。



大衡中学校 2年
わたなべ
渡邊あかり さん

わたしの夢

誰かの笑顔のために

私は生徒会執行部として、学校行事などの企画や準備を何度も行いました。準備をするのは大変ですが、その行事で生徒の皆さんが楽しそうに

参加しているところを見て、とても嬉しく思いました。

その経験から、私は人の笑顔を作ることができるとなりたいと考えるようになりました。まだ具体的な将来の夢は決まっていませんが、自分が目指すべき未来に向かって、一步一步努力を重ね、たくさんの経験を積んでいきたいです。そして誰かの笑顔のきっかけになれるような存在を目指したいです。

職人である前に紳士であれ

松原

柿崎 智明さん
かきとろき
ともあき

私は21歳の頃、庭師として親方の元に修行へ行きました。7年間の経験を経て親方の許可を頂き独立開業しました。最初の頃は礼儀をわきまえた「所作」、意識的・目的を持った「動作」、目上・施主さんへの「言動」を学び、並行して技術を教えられました。「職人である前に紳士でいなさい」と言っていた親方らしい教え方だと思っています。

親方、兄弟子、その人の仕事の「色」がはつきり出るのが庭師という職業です。自分

の色を作るのは人生の中でも大変だと思っています。そんな日々の中で人の話を聞き、人の動作を見て自分の色にする。そんな職人の癖が今に生きています。「人生死ぬまで勉強」とよく言われていますが、この文を書いている今も気づかされることがあります。

私は中学校PTAの代表者という立場でもありますが、大衡村の子ども達、男子達が紳士的に育ってほしいと願っています。

みんなの声



庭師として自分の色を出す

表紙写真

10月8日、大衡小学校5年生による稲刈りが行われました。鎌を使つての刈り取りは初体験。ぬかるみに足を取られながら頑張りました。

あとがき

今年は、連日猛暑の日が続き心身ともに大変な年となりましたが、季節は変わってきています。農業振興を進めている本村にも収穫の秋を迎え笑顔あふれる村民皆さんの顔が浮かんできます。

山本 信悟

大衡村議会

広報広聴常任委員会
委員長 赤間しづ江

広報分科会

会長 石川 敏
副会長 小川 克也
委員 鈴木 和信
早坂 美華
山本 信悟

発行責任者 議長 高橋 浩之

